

# 地域とともに、お客さまとともに

福井銀行は、地域の産業を支援するために地元の資本を結集して誕生し、その後、地域から求められるニーズに応じて事業領域を拡大してまいりました。地方創生が叫ばれるなか、引き続き質の高い総合的な金融サービスをスピード感をもって提供し、地域経済の発展に貢献してまいります。

## 株式会社福井銀行設立

(設立日12月19日、資本金30万円、本店福井市)  
当時、盛んになり始めた繊維産業を育成するため、地主の蓄積した資本を結集して設立されました。「地域産業の助成こそ使命」。それが創立者・市橋保治郎たちの想いでした。地域のお客さまのためにできることは何か。その挑戦は100年以上も前から始まっていたのです。



1972 当行株式が東京証券取引所市場第2部、大阪証券取引所市場第2部に上場 (1973年8月両取引所市場第1部に指定)

1972

1899

1924

人絹糸担保金融を開始  
全国に先がけて人絹糸と人絹織物を担保とした融資を始めました。羽二重の衰退に直面する地域産業にとっての新たな道を切り開いた事業です。



1945-1950頃

空襲・福井大震災からの復興「復興は地元銀行から」を合い言葉に、福井銀行はいち早く復興本部を設置。度重なる被災で力を落とした地域経済を立て直しに全力で取り組みました。



## 新本店完成予定

メインコンセプト「地域をつなぎ、未来をつくる」人が集まりチャレンジの生まれる新本店に相応しい、地域をつなぎ、未来を創る場を目指します。

## デザインコンセプト「紡ぐ」

福井の伝統産業である繊維業に着目した「紡ぐ」。小さな物を寄り集めて一つの物を創る行為、人が集まりつながる様子、歴史を未来へ継承すること等を連想することができます。



2020

2012

「コーポレートブランドマーク」「スローガン」新規規定

2014

バンコク駐在員事務所 開設

2020



## 福邦銀行との地域経済の発展に向けた包括提携

本提携の名称は「F(エフ)プロジェクト」としました。福井銀行と福邦銀行が手を取り合うことで福井県の持続的発展に貢献し、福井の未来を創造していくためのプロジェクトという意味を込めています。

## 福邦銀行との地域経済の発展に向けた包括提携の概要と具体的な取り組み

### 1. 本提携の目的

株式会社福井銀行および株式会社福邦銀行は、共に長きにわたり、福井県を主たる営業基盤とし、地域のみなさまに支えられながら活動してまいりました。両行は今後においても福井県の活性化をその使命・役割とする地域金融機関であり、両行相互の強みを活かし、お客さまの成長、発展のためこれまで以上に質の高いサービスを提供していくこと、また目前に迫る地域活性化の機会を最大限に活かし、地域の持続的発展のため両行が連携、協働していくことを目的に包括提携を開始しました。

### 2. 本提携の主な内容

#### (1) 業務提携

2019年9月の検討開始以降、両行役員直轄の専門部署を中心に4つの分野ごとにプロジェクトチームを立ち上げ、積極的な意見交換と連携・協働に向けた検討を継続的に行っております。

#### (2) 資本提携

業務提携の効果をより高めていく観点から、両行のグループ化を視野に入れた最適なあり方を引き続き協議してまいります。福井銀行、福邦銀行の2ブランドを維持しながら、それぞれの強みを活かし、一つのグループとして地域経済および両行の持続的発展を目指してまいります。

#### 〈主な提携内容〉

両行が手を取り合うことで地域の持続的発展に貢献し、地域と両行の未来を創造していくためのプロジェクトを推進しています。

- お客さまに対して  
⇒ サービス向上検討プロジェクト
- 地域に対して  
⇒ 地域経済活性化検討プロジェクト
- 効果的・効率的な業務運営に向けて  
⇒ 組織・業務改革検討プロジェクト
- 人の融合、未来に向けて  
⇒ ふくい未来創造検討プロジェクト

### 3. 具体的な取り組み

- 福井銀行&福邦銀行「共催セミナー」
- 有料職業紹介事業への参入  
2019年12月に両行で有料職業紹介事業に参入しました。人材紹介業務を通じて経営課題の解決、持続的成長を支援していきます。



SDGsセミナー&セルブ商談会 (2019年11月)

### 4. 期待する効果(推計)

お客さま価値向上による業務粗利益増強で7億円、投資抑制で22億円、体質強化によるコスト削減で11億円、合計で40億円(5年累計、両行合算)のシナジー効果を見込んでいます。

- 共同店舗の設置  
2020年5月にBANK IN BANK形式で福井銀行小松支店内に福邦銀行小松支店が移転オープンしました。路面店舗1階に2行が同居する全国初の取り組みです。
- キャッシュレスの推進  
ふるさと県民カード「JURACA」の共同募集を行っています。

